

NEWSLETTER

No092519

“In the beginning was the Number.”

(「はじめに数ありき。」)

・・・これは「ヨハネの福音書」(“John’s Gospel”)の第1章第1節にある“*In the beginning was the Word.*” (「はじめに言葉ありき。」)をもじったものです。聖書では「言葉が世界を作っている。」と説かれています。ナンバーオペレーションの世界は数を作っています。

ナンバーオペレーションの世界はバーチャルリアリティ(“virtual reality”=「仮想現実」)であり思考の世界です。

数=概念=思考 ← ナンバーオペレーションの世界です。

私たちナンバーオペレーションの実践者が扱う世界は下表が示す数字で表された小宇宙です。その世界は一般に見たり触れたりして感じることでできる世界(“現実”)を簡単に包み込んでしまうほどの大きな世界です。F1 から F6 のシンボルに代表される6個の数値が巨大な世界を作っているのです。

⇒ F1 ~ F6 の6個の数から作られた世界はあらゆる方向から可視可及。

ナンバーオペレーションを実践している限り、どんなに上達しても、どんなに素晴らしい成果をあげても時々“*In the beginning was the Number.*”の原点に戻って思考を巡らせてください。事業として継続していくにはそれが必要です。

マトリックスの不思議な数値とその構造を理解するためには以下に掲げた内容についての理解を整理することです。

- 数とは何か
- 数式と言語
- 思考と科学(社会科学と自然科学)
- マトリックスの数値/数値構造
- 数値のサーキュレーション/コンティニュイティ
- 「すべては N になる」数学的原理

マトリックスも理解する
ことはナンバーオペレーションを
理解すること
知念の重要なポイントです。

“数”とは何か

・・・“数”と数字はしばしば同様の意味で使われます。厳密には両者異なります。“数”は概念です。一方、数字はその概念を文字で表したものです。「“数”とは何か。」というには簡単に説明できません。“数”は宇宙(世界)を作っている根源的なエンティティ(存在)であろうと思われます。“数”はさまざまなものに化けます。それこそが“数”の正体です。私たちナンバーオペレーションの実践者がオペレーションによって手にするマネーは“数”が化けたものです。

← ナンバーオペレーションにおける最大のテーマ

ハンドをご覧ください。

ハンドは記号と数字に表されています。それには言語のような意味があります。

ハンドは数式で表されています。

科学を2つに分けることができます。「社会科学」と「自然科学」です。日本の学校教育で使われる言葉に照らして言えば「文系」・「理系」という言葉の方が日本人にはピンとくるだろうと思います。そ